

自治体・協議会名	山縣市公共交通会議
評価対象事業	地域内フィーダー系統 調査事業(計画策定)

二次評価結果

評価できる取組

- ・来年度の計画策定に向けての利用者・住民向けアンケートや調査の実施により、利用者ニーズや利用実態を把握したことを確認しました。
- ・谷合地区へのデマンド交通導入や自主運行バスを乗り継ぎしやすいダイヤ・路線に再編するなど、利用したい施設等ニーズに合わせた公共交通に再編したことを評価します。
- ・山県バスターミナルにパークアンドバスライド用駐車場を設置するなど、ハード面からの改善も行っていることを評価します。
- ・保育園や小学校の校外学習でのバス利用や民間路線企画乗車券を自主運行バスでも利用できるなど、利用促進策を行っていることを確認しました。

期待する取組

- ・利用者目標はコロナ前の目標値であり、またルート変更等路線再編があったことから、目標値を現状に合わせて見直しするとともに、交通以外の分野(教育・医療・介護など)も含めた地域の多様な関係者と協議しながら、地域に合った適材適所の交通サービスの実現に向けて、地域が主体となって新たな交通計画が策定されることを強く期待します。
- ・利用者や住民のニーズを把握して、継続的に路線やダイヤの見直しが行われることを期待します。
- ・ゾーン運賃(山県バスターミナルで乗り継いでも運賃は従前通り)のPR等情報発信や、地域の民間バス路線含めよりよい利用環境向上に向けた取組の実施について、今後検討されることを強く期待します。